

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2025年 第7週（2月10日～2月16日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加続く」

第7週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,199例であり、前週比1.3%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、水痘の順で、定点あたり報告数はそれぞれ7.80、1.72、1.00、0.23、0.16である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比8%増の1,514例で、中河内11.68、南河内11.06、大阪市南部8.56、北河内8.32、泉州7.15であった。

RSウイルス感染症は1%減の334例で、南河内3.69、北河内2.64、大阪市北部2.62である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は34%減の194例で、大阪市南部1.83、堺市1.63、南河内1.31であった。

咽頭結膜熱は26%減の45例で、南河内0.50、大阪市南部0.39、堺市0.37である。

水痘は9%減の31例で、泉州0.40、大阪市南部0.39、南河内0.31であった。

インフルエンザは22%減の554例で、定点あたり報告数は1.83である。大阪市西部3.87、北河内2.54、大阪市南部2.33、大阪市北部2.11、南河内1.88であった。大阪市北部・大阪市西部・大阪市南部では増加しているので、今後の動向を注視する必要がある。

新型コロナウイルス感染症は22%減の933例で、定点あたり報告数は3.09である。南河内5.00、堺市3.86、泉州3.00、豊能2.97、大阪市北部・大阪市南部2.89であった。

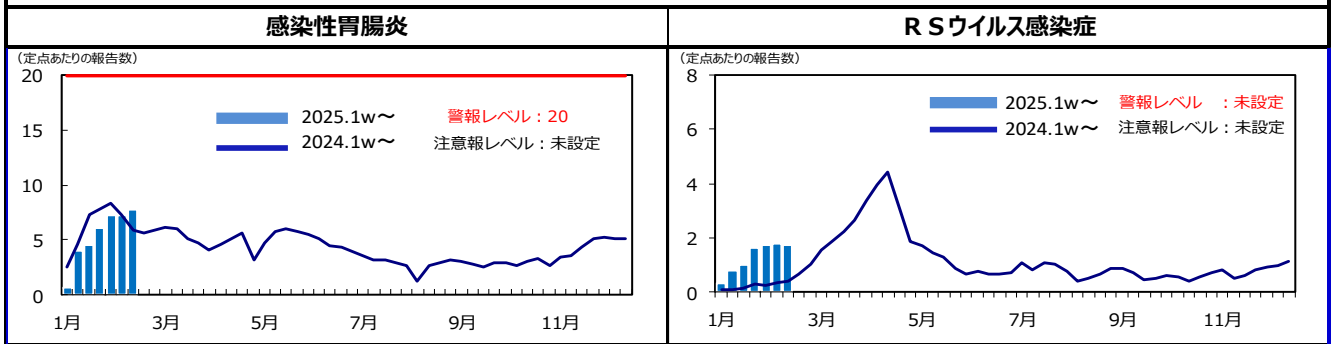


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第7週2月10日～2月16日）

| 第7週の順位 | 第6週の順位 | 感染症 | 2025年 第7週の 定点あたり 報告数 | 前週比 増減 | 2024年 第7週の 定点あたり 報告数 | 2025年第7週の 年齢別 患者発生数 最大割合値 |
|--------|--------|-------------------------------|----------------------|--------|----------------------|---------------------------|
| 1 | 1 | 感染性胃腸炎 | 7.80 | 8%増 | 5.87 | 10-14歳_12% |
| 2 | 2 | RSウイルス感染症 | 1.72 | 1%減 | 0.38 | 1歳未満_37% |
| 3 | 3 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.00 | 34%減 | 2.87 | 10-14歳_17% |
| 4 | 4 | 咽頭結膜熱 | 0.23 | 26%減 | 0.42 | 1歳_24% |
| 5 | 6 | 水痘 | 0.16 | 9%減 | 0.09 | 10-14歳_29% |
| 参考 | | インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患) | 1.83 | 22%減 | 21.41 | 20歳以上_20% |
| 参考 | | 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患) | 3.09 | 22%減 | 6.38 | 10-19歳_14% |

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第7週のコメント

～バンコマイシン耐性腸球菌感染症～ 2024年の大阪府の報告数は、速報値で15例であった。

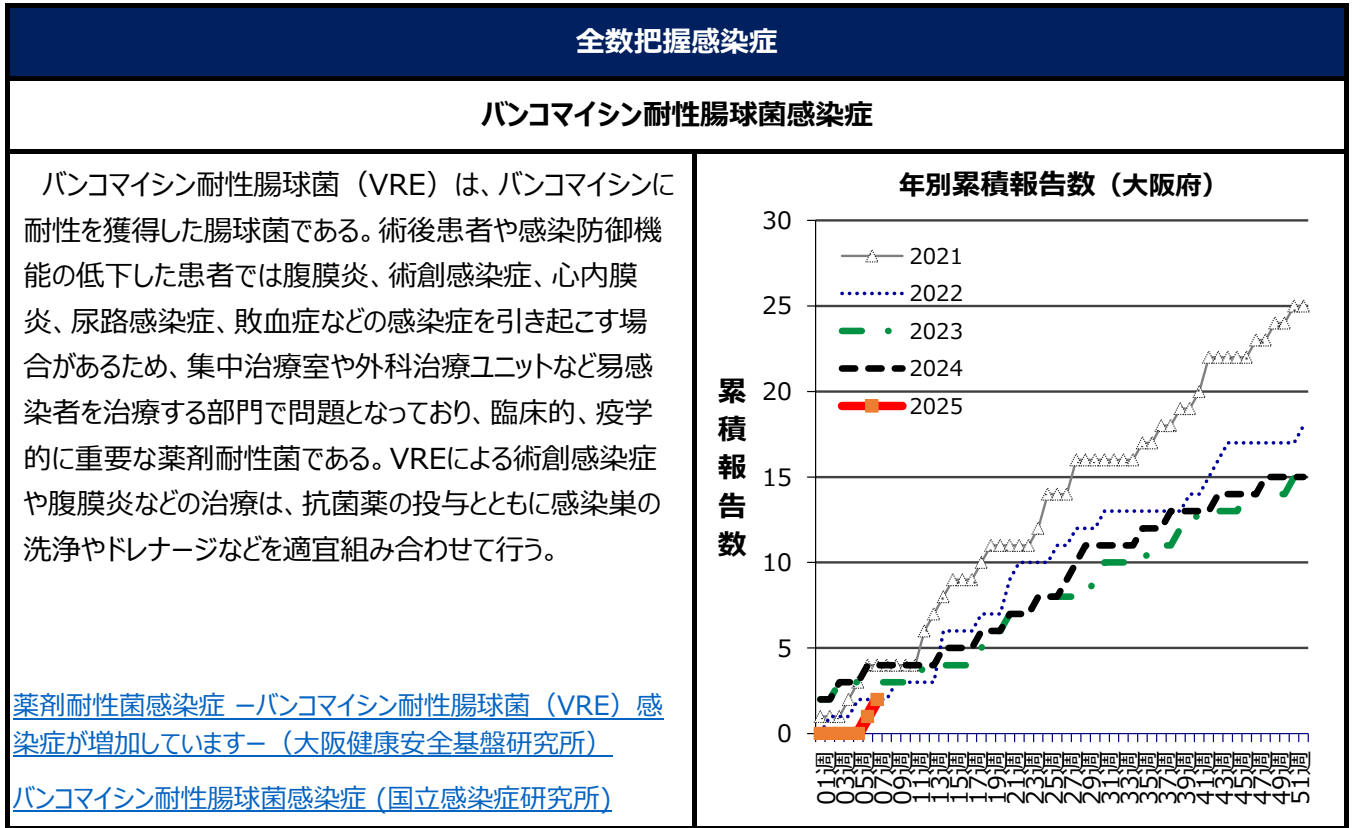


表 2. 大阪府全数報告数（2025年 第7週2月10日～2月16日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

| | 疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略 | 報告数 | 豊能 | 三島 | 北河内 | 中河内 | 南河内 | 堺市 | 泉州 | 大阪市 | 府内累積報告数 |
|-------------------|---|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|---------|
| | | | | | | | | | | | |
| 3 類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 | 3 | | 2 | | | | 1 | | | 9 |
| 5 類感染症 | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 1 | | 1 | | | | | | | 28 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 1 | | | 1 | | | | | | 14 |
| | 侵襲性髄膜炎菌感染症 | 1 | | | | | | | | 1 | 3 |
| | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 4 | 1 | | | | | | 1 | 2 | 68 |
| | 水痘（入院例） | 2 | | | 2 | | | | | | 4 |
| | 梅毒 | 9 | 1 | | | 1 | 1 | | 1 | 5 | 203 |
| | バンコマイシン耐性腸球菌感染症 | 1 | | | | | | | | 1 | 2 |
| | 百日咳 | 15 | 1 | | 3 | 1 | 1 | | 5 | 4 | 118 |
| 結核 (2024年12月分) | 結核 新登録患者数：73名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 23名) (府内累積報告数 1,118名、内 肺・喀痰塗抹陽性 423名) | | | | | | | | | | |

(2025年2月18日 集計分)